

## IV 計画の推進

### 1 期待される連携・協力

本計画に定めた基本目標の実現に向けて、市民、スポーツ関連団体、事業者等および市のそれぞれの主体が連携を図り、体系化した施策・取組を着実に推進していきます。それぞれの主体に期待される役割は、次のとおりです。

#### 〈市民〉

自身の体力やライフステージを踏まえて、自分に適したスポーツの楽しみ方を見つけ、主体的にスポーツに親しむことが大切です。スポーツをこれまで行っていない市民には、スポーツの持つ魅力や価値を知り、スポーツに積極的に取り組む機会を得る姿勢が期待されます。一方、現在、スポーツを行っている市民には、より継続的な活動を広げることが期待されます。

#### 〈スポーツ関連団体〉

本市には、各種スポーツ関連団体があります。これらの団体には、自主的な運営のもと、スポーツ大会やスポーツイベントを通じ、多くの市民が交流することができる役割が求められます。

#### 〈事業者等〉

市スポーツ施設の運営を受託している事業者をはじめ、スポーツクラブを営む事業者、従業員に対してスポーツを積極的に推進している事業者などには、その専門的なノウハウやネットワークを活かしながら、市内のスポーツ関連団体等や市と連携し、多様化する市民のスポーツニーズに対応することが期待されます。

#### 〈市〉

本計画で定めた基本目標の実現に向けて、市民、スポーツ関連団体、事業者等と更なる連携を図り、体系化した施策・取組を着実に推進します。

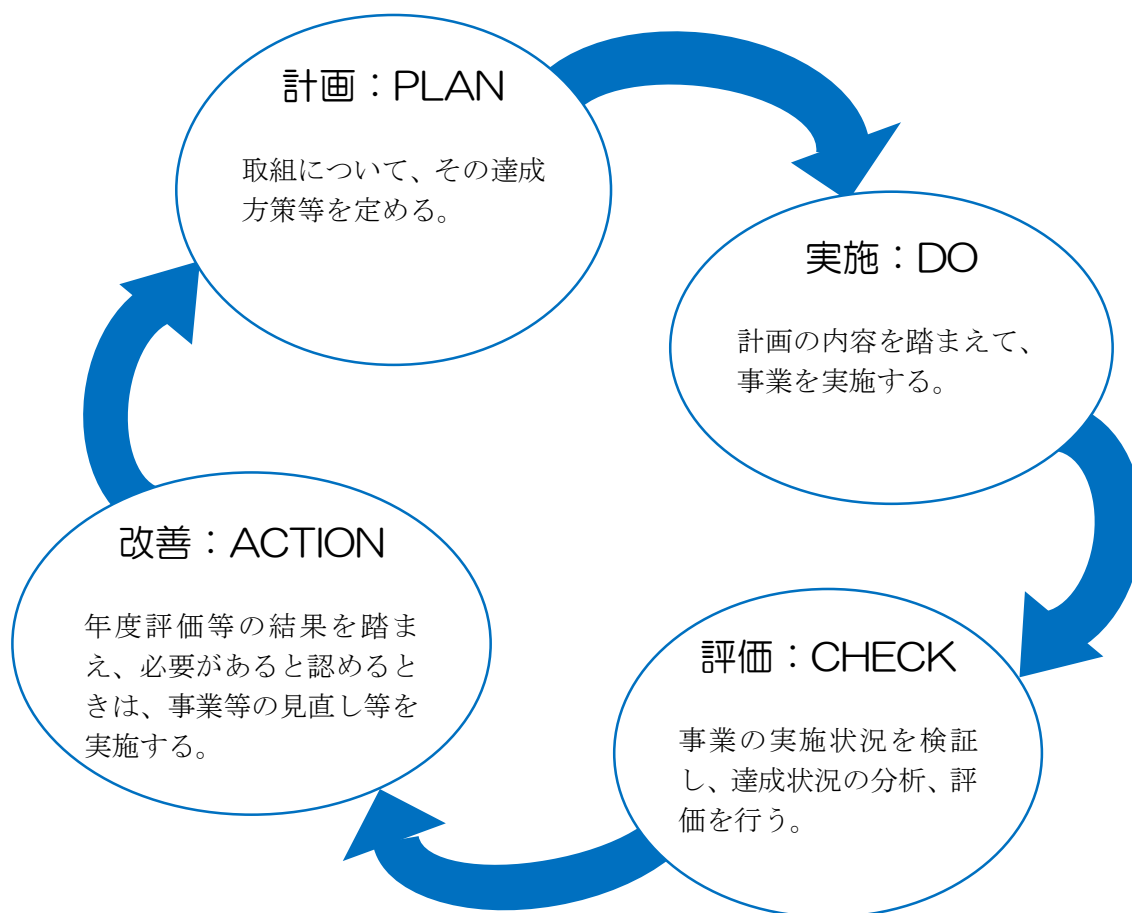
## 2 計画の進行管理と指標

### (1) 計画の進行管理

本計画は、事務局であるスポーツ振興課を中心に進行管理を行います。本計画で掲げた市民のスポーツ推進に関する各施策については、P D C Aサイクル（※）を実行し、毎年、点検や評価を行うことで計画の進行状況を把握し、実効性を確保します。

さらに、本市の条例で定められた「川越市スポーツ推進審議会」にて、本計画で示したスポーツ推進に関する施策や取組について報告し、意見をいただくことで改善を図っていきます。

計画の進行状況や数値目標の達成状況については、ホームページなどを活用して公表していきます。



※P D C Aサイクル：計画(Plan)→実施(Do) →評価(Check) →改善(Action) のプロセスを順に実施し、改善を次の計画に結びつけ、継続的に改善していく手法のこと。

## (2) 計画の指標

本計画の指標を以下のとおりに定めます。

	指標名	単位	実績値 (平成30年度) (※1)	目標値 (令和7年度)	説明
1	スポーツを週1回以上行う20歳以上の市民の割合	%	60.2 (※2)	65.0	目標値は、国と県の目標値65.0%と同様
2	ボランティア活用の大会・イベント数	件	3	5	市のスポーツ大会・イベントの内、ボランティアを活用した大会・イベントの数
3	企業・大学との連携事業数	件	2 (※3)	5	企業・大学とのスポーツ連携の事業数
4	プロスポーツの誘致数	件	2	4	プロスポーツの誘致数
5	市ホームページの情報登録数	件	0	10	市ホームページでの、市主催以外のスポーツ大会等の登録情報数
6	スポーツ教室参加者数	人	3,855	4,000	各種スポーツ教室に参加した人数
7	総合型地域スポーツクラブの数	件	5 (※3)	6	総合型地域スポーツクラブの設置数
8	スポーツ大会等参加者数	人	41,853	45,000	小江戸川越ハーフマラソン・生涯スポーツフェスティバルなどのスポーツ大会・イベントに参加した人数(※4)
9	川越運動公園スポーツ施設利用者数	人	294,477	300,000	川越運動公園内の陸上競技場・総合体育館・テニスコートの利用者数
10	スポーツ指導者講習会等参加人数	人	2,767	3,000	スポーツ指導者講習会・スポーツ少年団講習会・スポーツ推進委員研修会等の参加人数

(※1) 実績値は、新型コロナウイルス感染症の影響を受けていない平成30(2018)年度の実績値を記載しています。

(※2) 「川越市民の健康について アンケート調査結果報告書」(平成30年度)より。

(※3) 実績値は、令和3(2021)年4月1日現在。

(※4) 参加者数は、純粋な参加者数で、スタッフ・ボランティアの数は含めません。